

十九の春 結演奏用

本調子

2/2

一、私があなたに惚れたのは
ちようど十九の春でした
いまさら離縁と言うならば
もとの十九にしておくれ

二、もとの十九にするならば
庭の枯れ木を見てごらん
枯れ木に花が咲いたなら
十九にするのもやすけれど

☒

三、見捨て心があるならば
早くお知らせ下さいね
年も若くあるうちに
思い残すな明日の花

四、一銭二銭の葉書さえ
千里万里と旅をする
同じコザ市に住みながら
会えぬ我が身のせつなさよ

五、主さん主さんと呼んだとて
主さんにや立派な方がある
いくら主さんと呼んだとて
一生忘れぬ片思い

六、奥山住まいのウグイスは
梅の小枝で昼寝して
春が来るような夢を見て
ホケキヨホケキヨと鳴いていた